

ひとりのため
みんなのため



大洲市

No.106 2013年11月号

社協だより

編集・発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会
〒795-0064 大洲市東大洲 270-1

TEL 0893-23-0313
FAX 0893-23-0295

ホームページ <http://www.ozushakyo.jp>
大洲社協 検索

大洲市社協 ゆるキャラ 大募集☆

こんなゆるキャラを待ってます。

- ・親しみがわく！
- ・見るだけで
明るく安心な気持ちになる！
- ・そばに置いておきたい！



大洲市社協では、社協の各種事業と一緒に盛り上げてくれるゆるキャラを募集します。決定したキャラには、ホームページ、印刷物、グッズ化等、地域福祉活動や各種PR活動で活躍してもらいます。みなさまのご応募をお待ちしています。

応募締切：平成26年1月16日（木）（郵送の場合当日消印有効）

応募については、「大洲市社会福祉協議会ゆるキャラ募集要項」（ホームページよりダウンロードもしくは大洲市社協本所・各支所窓口、大洲市内公民館・連絡所等に設置）をご覧ください。



社協の事業についてはホームページ、パンフレットに詳しく掲載しています。



お問合せ先

〒795-0064 大洲市東大洲 270-1
大洲市社会福祉協議会「ゆるキャラ募集係」
電話 0893-23-0313

平成二十五年 夏休み ワークキャンプ 福祉ボランティア体験

今年の夏も、三十六名の中学生や高校生が夏休みを利用して大洲市内の福祉施設、児童館でのボランティア体験を行いました。その中の体験記をご紹介します。



脇川中学校
二年 山崎 詩

たくさん学べた ワークキャンプ

私は、このワークキャンプを通してたくさん学ぶことができました。まず「介護という仕事は大変だな。」と思うけど、その中でも介護はとても大



変だと思いました。たった三日間のワークキャンプだったけどすごく長く感じられて、職員さんも朝から夕方まで常に忙しそう感じた。私は朝礼から五時までだったけれど、職員さんは私より長くまだ仕事をしないと聞いたので、とても重労働だと思っています。しかし、楽しかったことやうれしいこともたくさんありました。

初日は、利用者の方々ともなかなか話せずに終わったけれど、二日目からはすごく話せ始めてうれしかったです。三日目の最終日は初日に出会った利用者の方が多く来られていたので、名前も覚えることができ、利用者の方の名前を呼ぶと「名前、覚えてくれたの？ありがとう。」などと温かい言葉を返していたできました。

午後からのゲームは、三日間とも大盛り上がりで最初はイヤイヤやられていた方も最後は笑って「楽しかった。」と言ってくれたりしました。私も一緒に参加してやってみると、利用者の方々の方が上手でビックリしました。ゲーム以外にも、なぞなぞをしたり、ぬり絵をしたり、作業をしたりと利用者の方々と一緒に楽しい時間を過ごせました。特に工作などは私に教えてくださる方が多くて、作業はあまり得意ではなかったけど少し自信が持てるようになった気がします。

毎日、たくさんの方々から温かい言葉をいただきながらお手伝いさせてもらいました。三日間だったけど、普段学べないような事が学べて、改めて「人の役に立つっていいな。」と思いました。ひまわりの職員さん、利用者のみなさん、三日間お世話になりました。



三日間で学んだこと



大洲農業
高等学校
三年 白石 美咲

私は今回、初めてワークキャンプに参加させていただきました。ほとんど経験が無い状態での参加だったので、最初は不安でいっぱいでした。

実際にデイサービスセンターに行ってみると、職員の方々が優しく迎えてくださり、後で来られた利用者さん方も笑顔であいさつをしてくださり、不安がやわらぎました。

初日から、入浴介助をさせていたただいたのですが、初めてということもありどうしていいかわからず、ご迷惑ばかりかけてしまいました。二日目にも入浴介助があったのです

が、利用者さんと楽しく会話しながら行うことができ、初日よりはスムーズにできるようになりました。

体験中、利用者さんとお話する機会がたくさんあったのですが、さすが人生の大先輩！というような人生のアドバイスなどをいただいたり、女性としてのアドバイスなど、たくさん勉強になりました。

また、このような場所では、普段よりも大きな声で話さないと相手に伝えることができないということも勉強できました。

三日間を通して学んだことは本当にたくさんあります。介護の仕事の大変さを身をもって学ぶことができました。職員の方から、「この仕事は好きじゃないと続かんよ。」と言われていたのが、最終日にはよく理解できました。

また、利用者さんの動きをよく見てすぐに行動するということも勉強になりました。職員の方はいつもすべに気づいて動いているのを見て、さすがだなと思いました。

三日間という短い期間では、さすがに職員の方のようにはできませんでしたが、多くのことを学ばせていただいたので、学んだことを社会に出てももっと生かしていきたいと思えます。



移動ボランティア

まごころのおくりもの
8月分

金銭の部 (一般分)

草莽の 一 蛭 様 大洲市
久米体育協会 様 阿 蔵

(指定分)

《肱南地区社協へ》
(故)大塚 武秋 様 松山市

《肱北地区社協へ》
(故)大塚 武秋 様 松山市

《菅田地区社協へ》
中野 公二 様 菅田町
西村 豊 様 菅田町
宝来 友子 様 菅田町

《上須戒地区社協へ》
村越 忠雄 様 上須戒

《肱川地区社協へ》
源田 政幸 様 肱川町
上野 道子 様 肱川町

《羅り瑠れ櫓連 様へ》
社会福祉法人 大洲育成園

理事長 澤井 尚 様 市 木

あたたかい善意をありがとう
ございました。感謝をこめて掲
載させていただきます。



ふれあいタイム in 大川

主催：大洲市ボランティア連絡協議会



平成二十五年八月二十五日(日)
午前十時から正午まで、大川公民館に於いて「ふれあいタイム」が行われました。
これは、大洲市ボランティア連絡協議会が地域の人たちや子どもたちとのふれあいを通しボランティアについて知ってもらおうと毎年開催しているもので、今年は悪天候にも関わらず、スタッフを併せて約七十名の参加で行うことができました。
今回は、大成小学校の生徒・保護者、また地域住民の方々に参加していただき、ボランティアの楽しさを感じてもらうことができたのではないかと思います。
大洲市ボランティア連絡協議会では、今後もふれあいタイムを通して、より多くの方々にボランティアでの新しい出会いや面白さを伝えていきたいと思っています。
最後に、ご協力いただきました地域の皆さん本当にありがとうございました。

今回は、大成小学校の生徒・保護者、また地域住民の方々に参加していただき、ボランティアの楽しさを感じてもらうことができたのではないかと思います。
大洲市ボランティア連絡協議会では、今後もふれあいタイムを通して、より多くの方々にボランティアでの新しい出会いや面白さを伝えていきたいと思っています。
最後に、ご協力いただきました地域の皆さん本当にありがとうございました。

今回は、大成小学校の生徒・保護者、また地域住民の方々に参加していただき、ボランティアの楽しさを感じてもらうことができたのではないかと思います。
大洲市ボランティア連絡協議会では、今後もふれあいタイムを通して、より多くの方々にボランティアでの新しい出会いや面白さを伝えていきたいと思っています。
最後に、ご協力いただきました地域の皆さん本当にありがとうございました。



利用者の方々はとても気持ちよさそうなお様子でした。

椅子一台を寄贈し、利用者の方々の体をほぐしていきました。

また、数年に一度車椅子を寄贈しています。今年訪問したさくら苑では、車椅子一台を寄贈し、利用者の方々の体をほぐしていきました。

また、数年に一度車椅子を寄贈しています。今年訪問したさくら苑では、車椅子一台を寄贈し、利用者の方々の体をほぐしていきました。

また、数年に一度車椅子を寄贈しています。今年訪問したさくら苑では、車椅子一台を寄贈し、利用者の方々の体をほぐしていきました。

また、数年に一度車椅子を寄贈しています。今年訪問したさくら苑では、車椅子一台を寄贈し、利用者の方々の体をほぐしていきました。

また、数年に一度車椅子を寄贈しています。今年訪問したさくら苑では、車椅子一台を寄贈し、利用者の方々の体をほぐしていきました。

また、数年に一度車椅子を寄贈しています。今年訪問したさくら苑では、車椅子一台を寄贈し、利用者の方々の体をほぐしていきました。

整体ボランティア訪問

九月十五日(日)、一般社団法人愛媛県療術師協会南予支部の皆さんが大洲市養護老人ホームさくら苑に整体ボランティアで訪問しました。同支部の皆さんは、十年以上前から毎年大洲市の養護老人ホームさくら苑と清和園を交互に訪問し整体ボランティアを行います。今年訪問したさくら苑では、車椅子一台を寄贈し、利用者の方々の体をほぐしていきました。

ボランティアも募集しております。よろしくお祈いします。



地域の皆様のご来園を心からお待ちしております。

お問い合わせ先

大洲育成園

電話 25-52251

担当 城戸

大洲育成園

イルミネーション点灯

「あたたかき」に包まれて

日時 平成二十五年十二月七日(土)

午後五時三十分から

午後八時まで

場所 大洲育成園(駐車場あり)

内容 懐かしいメロディーのミニコンサート等、喫茶、和洋菓子(ミニうどん、カレーもあり)、桃太郎工房製品即売などを予定しています。

音楽ボランティア活動をしていま
す。現在の会員数は十名で、主に高
齢者福祉施設等への訪問、地域のイ
ベント（祭り等）、敬老会後のアト
ラクシヨン参加及びコンサート等、
年間七〜八回の演奏活動を行って
います。また、日頃の練習は、毎週月

《どんな団体・活動ですか》



第6回
おおずオールドバンド
バンドマスター 高橋 勲

おおずのボランティア
紹介コーナー

ここでは、大洲市でがんばっているボラン
ティアを紹介していきます。

曜日と水曜日の夜、久米公民館で行
っています。

《発足とあゆみ》

平成九年九月、当時社会人吹奏
楽団メンバーのうち五十歳以上の
者が退団し、新たに九名で現在の
軽音楽バンドを立ち上げました。
これは、当時ボランティア活動の
要請が多かったことと同時に社会
人吹奏楽団の若返りを図るため
もありました。

途中、会員の年齢制限を無くし
たりもしながら演奏活動を続け、
今年九月にはバンド結成後最初の
出演である平成十年四月から数え
て丁度百回目の出演を記録するこ
ととなりました。

《活動の楽しみ・魅力》

私たちのバンドの特徴の一つは、
演奏のジャンルが幅広いことです。
ジャズから演歌まで、時にはクラシッ
クから童謡も演奏します。これは、
メンバーの嗜好とも関係しますが、
今まで自分の好きでなかった分野の
音楽の新たな魅力が発見できたり、
結構面白いものです。

演奏の中心は、和洋を問わず昔懐
かしい曲が多いのですが（これがバ
ンド名の由来ともなっています）、

最近出演の多い敬老会のアトラクシ
ヨんで、参加者の方から、「昔のこと
を思い出し、懐かしい気持ちにして
もらった。ありがとう。」と涙まで浮
かべて言ってもらった時など、思わ
ずシーンとなりやうってよかったと感
動します。

練習は単調に思えたり、辛いと感
じる時もありますが、やはりこうし
た感動や、うまく演奏できた時の喜
び、そして仲間とのつながりが活動
を続けられてきた大きな要因だろ
うと思います。

《今後の抱負》

音楽は、「心のメッセージ」とか
「人と人との架け橋」とかよく言わ
れます。

私たち
も今後、
更なる交
流を深め、
本物の
メッセージ
ジャーに
なれるよ
う研鑽を
積んでい
くつもり
です。



心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会（本所）	【一般相談】毎週月・水 【弁護士法律相談※要電話予約】毎月第1・3火（11月5日と11月19日） 【司法書士等法律相談】毎月第2・4・5火および毎週木 大洲市総合福祉センター 午前10時～午後4時（弁護士法律相談は正午まで）※祝日を除く
長 浜 支 所	11月22日（金）大洲市長浜体育館 午後1時～午後4時
肱 川 支 所	11月 5日（火）大洲市肱川公民館 午後1時30分～午後4時30分
河 辺 支 所	11月11日（月）大洲市河辺老人福祉センター 午前9時～正午
お問合せ先	本 所 ㉞23-0313（代表、弁護士相談予約） ㉞23-5629（相談室直通） 長浜支所 ㉞52-1194 肱川支所 ㉞34-2312 河辺支所 ㉞39-2510